「常総ふれあいの杜」広報誌No.28　2015年夏号（季刊）

ふれあい通信

社会福祉法人
日本キングス・ガーデン

常総広域障害者支援施設
『常総ふれあいの杜』
常総市大生郷町1880番地
Tel0297−27−5016
Fax0297−27−5045
www.kings-garden.or.jp
発行責任者藤原裕也
編集員広報委員会

当たり前ではないこと

施設長　藤原裕也

　施設で原稿を書いている今、観測史上初の大雨で鬼怒川が決壊しました。前日からポンプの準備をしましたが、ふれあいの杜は高台にあることもあり、幸いにもニュースのような事態にはならずに守られています。

　頭をよぎったのがあの大震災の時の事でした。ですが、橋が次々と封鎖され、救出される職員もいる中、避難指示が出た地区の職員が避難所からでも出勤して来ました。感謝すると同時に、現時点ではまだ電気、水道等が供給し続けられている事にも感謝です。隣接の特養では、緊急避難の受入れを精一杯行っています。

　お届けする写真のご利用者の沢山の笑顔も、インフラや職員など、全ての事が守られてこそで、それが当たり前ではない事を改めて思わされます。

　ご家族からも心配のお電話をいただきました。この後どのように状況が変化するかまだ予断は許されませんが、万が一の時の非常食も準備は万全で、ご利用者はいつもと変わらず元気に生活をしておられます。

　被害の大きい地区もあり、一日も早く復旧ができるように祈ります。

スナップフォト

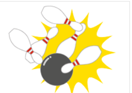
楽しかったサマーフェスティバル

　八月七日、ご利用者が楽しみにしていたサマフェス開催。ゲストの、バンジョー演奏やフラダンス、そして東京基督教大学の留学生の方達が、ボランティアとして楽器演奏やダンスをして下さいました。各施設の職員によるダンスでも盛り上がりました。ふれあいの杜では、職員によるカップソングを披露する事に！なかなかみんなで練習する時間が無かったのですが、チームワークで、見事本番でも成功出来ました。今年はスイカマンも登場し、会場に来てくれた子供達に大人気。中には怖がって泣き出してしまうお子様もいましたっ……楽しかったサマフェス！夏のいい思い出！皆様のご協力で、夏を満喫した楽しい一日となりました。

（藤田朋和）

※ボランティアに感謝します。喫茶／井出幸枝様、須田晶子様、高橋和子様、中山小夜子様、安田春江様　音楽／山田国昭様

ボーリング大会



五・六月は、ゆうあいピックに運動会と楽しいイベントが続く。ボーリング大会もその一つ。運動神経の良いTさんは、今年も全力投球で参加したが、残念ながらゆうあいピックも運動会もメダルを逃しガッカリ肩を落としていた。しかし、ボーリング大会では、ストライクを連発し見事入賞！大きなバスタオルをチャンピオンのように、あのガッカリしていた肩にかけ、誇らしげな笑顔を見せてくれた。その後ろ姿を見て私も誇らしかった。（高木緑）

スイカ割り

猛暑の中、スイカ割りをしました。心優しきマッチョマン、渡辺充支援員がスイカとスイカマンを乗せた軽トラックを引っ張って登場！さあ、スイカ割り開始。遠慮して優しくたたく人もいれば、飛び散るスイカもなんのその、ストレス発散で思いっきりぶったたく人も。待ちきれない人はスイカマンをぶっ叩く！いや〜本当に暑かったけど楽しかったね。みんな、お疲れさまでした。（渡邊俊介）

七夕・ＢＢＱ

叶うといいな。
願い事。
夢いっぱい、楽しさいっぱいの、
七夕・ＢＢＱ！

焼きそばも、ソーセージも、みんなで食べるから、七夕だから分からないけど、すごく、楽しかったし、おいしかったね。

にんにんじゃのダンスも、楽しく踊れたかな。忘れられない夏の思い出が一つ増えたね。みんなの願い事、どれもこれもすてきだったな〜！みんなの願い事の発表会、楽しかったね。みんなの願い事、叶うといいな〜。（磯部隆博）

pixta.jp - 2034849

在宅外出（ポディロンの森）

前日の天気予報では台風との事。日頃の行いが良いのでしょう。雨に降られず。しかしレストランが臨時休業というハプニングが……交渉の結果、ＢＢＱが出来ました。屋根つき、クーラーのついた部屋で涼みながらＢＢＱ。なんと贅沢な。その後は、アイスクリームの手作り体験。職員は作るのに必死。ご利用者は「おいしい」と、笑顔で食べてくれました。動物も、アルパカの赤ちゃんや、子豚さんを観たり、野外ステージで、みんなでＡＫＢを歌って踊りました。ご利用者も職員も笑顔の外出でした。（福田美喜子）

カフェベルガ外出

ガラス張りの店内から外の景色を覗くことが出来、外からは日差しが差し込み、照明も音楽も、食事も店員さんも、全てに思いやりが感じられ、温かい雰囲気の中での食事でした。

本日のメニューはあじのトマトソースがけ、サラダ、チーズケーキにジュース！食事からデザートまでとてもよく召し上がる姿を見られて、本当に嬉しい気持ちになりました。また来年、一緒に行こうね。（冨田道子）

縁日イベント

ピーピーヒャララ、ピーヒャララ♪ふれあいのお盆は今年も賑やか！リハ室の屋台に、たくさんのご利用者が遊びにきて下さいました。

ラムネや駄菓子を頬張りながら、まったり〜。射的やもぐらたたきに白熱する人もあり。

外の暑さに負けないくらいＨＯＴなお盆のひとときでした♪（川原田千枝美）

一期一会

「よう、ツッチー」いつも、そう呼んでくれました。思わず笑ってしまう冗談を言って、明るく楽しくしてくれる方でした▼「皆に支えられながらこうして生活している。だからそれを題材に小説を書こうと思っている」いつかそう話してくれました▼「ユーモアの心」と一緒に、「感謝の心」を常にお持ちの方でした▼彼を想うと、「どうもね」と言う声が聞こえてきて、笑顔とサングラスと赤いＴシャツのお姿を思い出します▼今は、小説の執筆中ですか？きっとユーモアに溢れた楽しい小説ですよね。出会えたことに感謝です。（土田誠一）

✍編集後記／記録的猛暑の中、サマーフェスティバル前に、シルバー人材センターの方が、除草作業をして下さいました。なんと最高齢八十二歳！頭が下がります。